

○前世ぜんせいの因いんを知らんと欲ほつすれば、今生こんしやう受けるもの是これなり。  
 来世らいせいの果かを知らんと欲すれば、今生こんしやう作なすもの是れなり。

(佛ぶつ教きやう)

○人にして遠とおき慮おもんばかり無なければ、必かならず近ちかき憂うれい有あり。

《孔子こうしの言葉》【論語ろんご】(儒教じゆきやう)

○賢けんを見ては齊ひとしからんことを思い、

不賢ふけんを見ては内うちに自みずから省かえりみる。

《孔子の言葉》【論語】(儒教)

○求めよ、さらば与あたえられん。

尋たずねよ、さらば見みいださん。

叩たたけよ、さらば開ひらかれん。

【新約聖書しんやくせいしよ マタイ福音書ふくいんしよ】(キリスト教)